

12月14日(月)

## イナゴと暗やみ

聖書朗読 出エジプト10:12~29

モーセが天に向けて手を差し伸ばしたとき、エジプト全土は三日間真っ暗やみとなった。  
出エジプト10:22

インディアナ州のある蒸し暑い夏に、イナゴはやってきました。私は作物を失うのを恐れました。私たちには、育てることのできるあらゆる種類の野菜を植えた、三つの菜園があったのです。肥料を与え、水をかけ、雑草取りをして、私たちは自分たちの食料供給のために祈りました。害虫たちを一日中吠えたり追ったりしてくれた、私たちの愛すべきコッカースパニエルのおかげもあり、受けた被害は最小限でした。

しかし、どうしてファラオはこのような小さな生き物にエジプトの作物を壊滅させることを許してしまったのでしょうか？ ファラオはついにモーセに救いを乞いました。しかし彼の従順さは続きませんでした。

ファラオの心はかたくなになりました。今度は暗やみがやってきました。完全な暗やみが三日間続いたのです。それはまるで、ガイドが明かりを消したときのマンモス・ケイブ（訳注：アメリカにある有名な洞窟群）のようだったのではないのでしょうか？ 光が存在しない、というのは容易に分かることです。ファラオは再び心を和らげましたが、それでも、すぐに増長して拳を震わせました。

どうして私たちはこのように行動してしまうのでしょうか？ 悩み事は私たちを謙虚にするはずですが、どうして私たちは、神様が私たちの注意を引こうとされているときに神様に立ち向かってしまうのでしょうか？ 見て、聞いて、認める代わりに、神様は私たちに聖なる気付きを望んでおられます。私たちは神様の前に今、従うことができます……あるいは、もっと後になって。

神様は良い方です。神様は回復させてくださいます。神様に従いましょう。

讚美歌 517

祈り お父様、どうかあなたの豊かさを私たちに注ぎ続けてください。取り囲む邪悪さから、私たちを守ってください。あなたの導きと解放を見ることができるよう。

イエス様の御名により。アーメン。

スティーブン・クラーク・ゴード  
カリフォルニア州 ブライス

## 今日のカ

2020年12月14日~12月20日

翻訳 鈴木 慈久

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

12月15日(火)

## 私は責任を負っている

聖書朗読 申命記30：15～20

私は、きょう、あなたがたに対して天と地とを、証人に立てる。私は、いのちと死、祝福とのろいを、あなたの前に置く。あなたはいのちを選びなさい。あなたもあなたの子孫も生き、  
申命記30：19

最初に、主なる神様は似姿を持つご自身の被造物——人間——に人生の方向性を決める選択の自由を与えられました。神様は愛と、現在進行形の臨在や助け、そして永遠のいのちの約束という、あらゆる安全の保障をそなえられました。しかし神様は、人間がどう行動するか決められるように、ルカの福音書20章1節にそれを彼らに委ねられました。

アダムとエバは自分たちで選択をしました。後に続くすべての人々もそれに倣いました。自分たちの欲望やエゴのために自分の人生を選択する時、私たちは失敗してしまうでしょう。そのようにすることで、私たちは全能なる創造主の心を傷つけるのです。なんと愚かなことでしょうか！ なんとという悲劇でしょうか！ 人類の歴史を通して私たちの神様は、私たちが自分の人生と運命の責任を負うことを許しながらも、私たちの心を求めておられるのです。

私たちは、自分の選択に責任を負っています。人生の責任をイエス様に負っていただくことを選び取りましょう！

讃美歌 321

祈り 天のお父様、私たちは永遠の愛のゆえに、あなたを讃えます。私たちに、自分の人生をあなたに捧げる自由を——何度でも何度でも——与えてくださることに感謝します。私たちはあなたを愛しています。もっとあなたのことを愛せるように助けてください。

イエス様の血のおかげで、私たちはこの祈りをささげることができま  
す。感謝します！ アーメン。

ダーナ・メアネス  
テキサス州 ビクトリア

12月16日(水)

## 雄々しく生きる

聖書朗読 ヨシュア1

わたしにとどまりなさい。わたしも、あなたがたの中にとどまります・・・人がわたしにとどまり、わたしもその人の中にとどまっているなら、そういう人は多くの実を結びます。  
ヨハネ15：4～5

カナンの地の反対側でヨルダン川の岸辺に立った時、ヨシュアは勇気を持ち続ける必要がありました。過去40年間イスラエルのリーダーであった、モーセが死んだばかりなのです。ヨシュアはその後を継ぐことになっていました。それがヨシュアを怖がらせるのに十分でないというなら、国を率いてカナン人と戦争をすることになっていた、と言いましょか。ヨシュア記1章で、ヨシュアは4回「強くあれ。雄々しくあれ」と言われています(6、7、9、18節)

ヨシュアは、必要な勇気をどこで見つけたのでしょうか？

その答えは、神様と、神様がヨシュアとの間に立てた約束にありました。雄々しくあれと言われているどの例でも、ヨシュアは神様がともにあり導いてくださるとい  
う約束を思い出させられています。それをまとめると、勇気とは信仰によって突き動かされる決断だということをお教えます。それは神様の約束に対する応答として私たちが取る選択なのです。

ヨシュアのように、神様はイエスの弟子たちに雄々しく生きるよう呼びかけています。私たちの環境はもしかしたらヨシュアが直面したほどのドラマチックさからはかけ離れているかもしれませんが、それは、それらのことが私たちにあってリアルでないとか、神様にとって重要でないということの意味しません。ヨシュアのように、私たちに父なる神様の約束の光に生き、勇敢に神様を選び取っていくことが必要な  
のです。

讃美歌 380

祈り お父様、私たちは誰もが人生の中で脅迫や、不安や未知に直面する領域があります。私たちはそれを見すぎて、あなたのことを十分に見ることができなくなってしまうがちです。私たちがあなたの約束を聞き、あなたの実在を理解し、あなたのために大胆であることができるよう助けてください。  
イエスの御名により。アーメン。

ブルース・グリーン  
アラバマ州 オペリカ

12月17日(木)

## 聖絶に捧げられる

聖書朗読 ヨシュア6：12～21

この町と町の中のすべてのものを、主のために聖絶しなさい。

ヨシュア6：17

荒地は過ぎ去りました。四十年間の放浪は終わりを告げました。イスラエル人は約束の地に来たのです！今、その地を奪わなければなりません。荒地で神様ご自身の民に与えられた備えと同じように、最初の町エリコを奪う神様の計画は超自然的なものでした。町はトランペットと行進と叫びによって奪われたのです！ヨシュアは人々に、その町は主のもとに置かれ、聖絶に捧げられたのだと告げました。見つかったすべての宝は、主の宝物倉に持ち込まなければなりません。

この物語を改めて読むうちに、私はこの内容を個人のことに当てはめるようになり始めました。私の人生の内に、禁止され聖絶に捧げられる必要のあるものがあるのでしょうか？

ヘブル人への手紙の著者は、「まとわりつく罪」(12：1)について書いています。ええ、私はそれをいくつか持っています。あなたもそうでしょう。私は心の中でそれらを箇条書きにして、聖絶するために捧げたいと思います！根気のある悔い改めと祈りを通して、私はそれらを神様に捧げて、それらを神様の恵みに委ねます。

霊的な成熟の証明はあなたがどれほど清いかということではなく、自分の清くないところにどれほど気付いているかということです。

その気づきこそが恵みへの扉を開くのです。

——フィリップ・ブルックス

讃美歌 508

祈り お父様、私は人生の宝物をあなたに捧げます。あまりにも容易に固執してしまうゴミを手放そうともがいている時、私を助けてください。あなたなしにはできないことなのです。

私たちを自由にしてくださる方の御名によって祈ります。アーメン。

ブルース・M・ヘンダーソン  
ナバダ州 カーソンシティ

12月18日(金)

## ハンナの祈り

聖書朗読 Iサムエル1：1～11

見よ。子どもたちは主の賜物、胎の実は報酬である。

詩篇127：3

ずっと昔、古代イスラエルの地にハンナという名前の女性がいました。夫のエルカナは彼女のことを愛し気にかけていましたが、子どもがいないために彼女は悲しみに暮れていました。

ハンナは子どもをくださるようにと熱心に主に祈り、そしてついある日、神様はその祈りに応えられました。

子どもの名前はサムエルと言いました。祈りの中で、ハンナはもし神様が子どもをくださったら、主にお捧げすると約束していました。ハンナは約束を守り、まだ幼いうちにサムエルを主に捧げ、祭司エリのところで育ててもらうことにしました。

サムエルは神様にとって偉大な人間に成長し、旧約の歴史において重要な人物になりました。彼は祭司として、裁き手として、そして預言者として仕えました。彼はまた、サウルとダビデにイスラエルの最初の二人の王として油を注ぐため、神様が遣わした人物でもありました。

サムエルと、彼が主に仕えた道に関する旧約の物語は他にもたくさんあります。しかしながら、サムエルの人生の中でのそれらの出来事のうち最も偉大なものも、サムエルの母であるハンナが主を愛し、サムエルのために祈ったことの重要性を見劣りさせるものではありません。

讃美歌 Father, Hear the Prayer We Offer

祈り 私たちのお父様、あなたが私たちの祈りに対して最もよい形で御心にそって答えてくださることを知って、私たちが祈り続けられるように助けてください。

イエスの御名により。アーメン。

フィリップ・エイクマン  
サウスカロライナ州 イルモ

12月19日(土)

## 良いか、悪いか、あるいは役に立たない助言

聖書朗読 I列王記12:1~15

相談して計画を整え、すぐれた指揮のもとに戦いを交えよ。 箴言20:18

ウェブスター辞書は助言のことを「何をすべきか、あるいはどのように状況を制御するかについて与えられる意見、忠告」と定義しています。私たちは皆いろいろなときに、たとえ取り扱っている問題が鬭争の決定よりも小さいと思われるものであったとしても、他者の導きを必要だと感じます！ イスラエルの王座にのぼったばかりだったソロモンの息子レハブアム王のように、一緒に生きていく人たちとどのよううまくやっていくか、あるいは引き受けた仕事をどのよううまく成功させるかといった方法を探しているかもしれません。

レハブアムの場合は、最初は民に対して寛容にふるまい、民を喜ばせ、彼らがいつも王に仕えるようになるために彼らにとって最善の答えを与えるようにと聡明に言う長老たちに相談しました。レハブアムは次に同世代の人たちに相談をして、それに従った結果、長く続く災いをもたらすことになった逆の助言を受けました(II列王記10:18)。

導きを求めて神様に向き直った人たちだけが、良いように聞こえながら全くもって愚かな結末をもたらす助言に気付き、それを無視することができます。もしレハブアムが箴言29章14節の「誠実をもって寄るべのない者をさばく王、その王座はとこしえまでも堅く立つ。」という神様の助言を読み、気を付けてさえいれば、喜ばしいことになっていたでしょう。

讃美歌 501

祈り 天のお父様、私たちがどちらへ行けばいいかという決定に苦しんでいるとき、どれほど多くの声が耳に入ってくるかを、あなたはご存じです。私たちがあなたの声だけを聴くことができるように助けてください。

イエスの御名により。アーメン。

ケイ・バーナム・エヴァンス  
テキサス州 ラボック

12月20日(日)

## 赦しの言葉

聖書朗読 I列王記19:1~9

だれでも、聞くには早く、語るにはおそく、怒るにはおそいようにしなさい。

ヤコブ1:19

今日の聖書朗読箇所、エリヤは自分をよりよい道に導いてくださる主に出会うまで、恐れつつ逃げていました。怒りや恐れは私たちに悪い決定を下させることがあります。今日の聖書箇所では、私たちはみことばに聞き、そして自分たちがどのように話したり答えたりするかに気を付けるようにと警告されます。

最近、刑務所にいる女性たちに赦しについて教えるとき、私は映画『アイ・キャン・オンリー・イマジン』を見せています。皆さんのうち多くの人がこの、怒りと赦しへの長い道のりに関する真実の物語を見たことでしょう。

彼女たちがそれを観ているとき、私はそこに様々な感情や、少しの涙さえもあることに気付きます。この物語に対する反応を求めたとき、ある女性が「私は父を殺してやりたいと思っていましたが、今はそう思いません」と言いました。そのような可能性が彼女の中にあることを知っていた私が、どうして彼女が考えを変えることができたのか尋ねると、彼女は父が最終的には赦してもらうことを望み、助けようとさえしてくれたことを話しました。なんと、希望のある教訓を学んでくれたことでしょう！ 赦しとは怒りや、攻撃によって罰しようと望むことをあきらめることを意味します。赦しは私たちの怒りを収めさせます。エリヤと同じように、私たちが主と出会うとき、みことばによる変革は力強く私たちを変えます。赦しは簡単に求めたり与えたりすることのできるものではないですが、常にそうする価値のあるものなのです！

讃美歌 II80

祈り 親愛なる主よ、私たちの怒りや恐れへの対応が、私たちを理解と赦しに導きますように。私たちは自分の罪に対するあなたの究極の赦しのゆえに、謙虚に感謝します。

イエスの御名により。アーメン。

スーザン・K・ギボニー  
カリフォルニア州 マリブ